

2023年5月22日

各位

住所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
(本社事務所 東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号)

会社名 GMOアドパートナーズ株式会社

代表者名 代表取締役 社長執行役員 橋口 誠
(コード番号 4784 東証スタンダード)

問合せ先 取締役 専務執行役員 菅谷 俊彦

TEL 03-5728-7900

URL <https://www.gmo-ap.jp/>

2023年12月期第1四半期決算に関するQ & A

2023年5月8日に発表した当社の2023年12月期第1四半期決算に関して、これまで株主および投資家の方々からいただいたお問い合わせについて、その内容と回答について、以下の通りお知らせいたします。

なお、本開示は、市場参加者のご理解を一層深めることを目的に当社が自主的に実施するものです。決算内容の詳細については、末尾に記載しております決算短信および決算補足資料をご覧ください。

Q. 増収・減益でのスタートになりましたが、要因はコストが増えたことによるもののようなのです。こういった営業状況なのでしょうか。

A. いわゆる「対面経済」の復調が本格化することに備えて営業活動を強化してまいりました。特に新型コロナウイルスの5類感染症への移行を皮切りに状況が一段と変わり、実際に広告需要が増え、増収となりました。一方で、昨年下半年に人財投資をはじめとして投資を行ったことなどから費用が増加し、営業減益となりました。昨年在特に好調だったことから、四半期業績での減益は想定内であり、売上の面では社内計画通りに推移をしております。また、コストについても今後コントロールが可能な範囲だと考えております。

Q. 粗利ベースでは進捗は悪くないようにも見えますが、2Q以降の見込みはどうでしょうか。仮に前年と同程度の利益を出せれば、年間で見るとやや増益となるのではないのでしょうか。

A. 業績予想については、状況をみながら、適切に開示の対応を進めてまいりますが、売上・粗利については広告需要にしっかりと対応していくこと、自社企画サービス、特にアフィリエイト・自社メディアでの売上を積み上げることなど、目標達成を目指して取り組んでまいります。

Q. 中期計画の進捗はどうか。投資の状況と合わせて教えてください。

- A. まだ計画期間がスタートしたばかりですので、まずは年内の目標をしっかりと達成していくことに注力してまいります。投資についてはある程度業績とも相談しなければならない部分もございますが、核になる人財投資については継続して実施してまいります。

Q. 「ChatGPT」活用に関するリリース(※)を相次いで出されていますが、ユーザーや顧客の反応はどうか。また、収益面での貢献についてはどのように捉えているのでしょうか。

- A. 今のところ当社として、目立った反響・反応は確認しておりません。まだ活用の初期段階になりますので、業務活用や商材開発といった方面で、さらに活用を進めてまいります。収益面での貢献については現時点では単体で収益を稼ぐものではなく、あくまでもユーザービリティの向上や効率化を目的としたものになります。こうした事例を積み重ねていくことでサービス強化・収益向上に繋げていきたいと考えております。

※当社が2022年4月に掲出したプレスリリースは以下の通りです。

- ・ 「michill ミチル byGMO」、「ChatGPT」を活用したAIチャット機能「michill AI コンシェルジュ (β版)」の提供開始
<https://www.gmo-insight.jp/info/2023/0411/6890>
- ・ LINE公式アカウント運用ツール「TRUE Connect byGMO」に「ChatGPT」によるメッセージ自動生成機能を提供開始
<https://www.koukoku.jp/release/20230428/>
- ・ 「ChatGPT」活用で広告クリエイティブ作成時間を1/3に短縮
<https://www.gmo-am.jp/news/5783/>

(ご参考)

- ・2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結) 2023年5月8日公表
- ・2023年12月期 第1四半期決算説明資料 2023年5月8日公表

(決算に関するお問合せ)

経営企画部 MAIL : mc-ir@gmo-ap.jp TEL : 03-5457-0916

免責事項

- ・本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料は2023年5月8日公表の2023年12月期第1四半期決算に関して、いただいたお問合せ内容に基づき、一部表現を修正して公表するものであります。
- ・本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の見解であり、将来に関する記述については様々な要因によって変動する可能性がありますことをご承知おきください。